

ボクには 関係ないよ 秘密保護法 なんて…



憲法会議

うっかり知ったり
漏らしたら**厳罰**に!!
それが秘密保護法です

- ① **なにが秘密…? それはヒミツ…?**
「特定秘密」として①防衛、②外交、③「特定有害行為」の防止、④「テロリズム」の防止を掲げています。が、「秘密の範囲」はあいまい。「安全保障に関わる」と言えば、何でも秘密にされてしまいます。
- ② **行政の「長」が勝手に秘密指定**
「秘密」指定をする人たちは、首相や外相、防衛省、警察庁長官などの行政の「長」。彼らの勝手な判断で秘密の範囲は限りなく広げられ、歯止めはありません。しかも公表期限の定めがなく、永久に秘密扱いに。
- ③ **公務員も国民も国会議員も
秘密に触れたら重罰に**
公務員はもちろん民間業者が情報を漏らした場合、最高懲役10年以下で処罰されます。省庁間のやり取りで「特定秘密」を知った人も5年以下の懲役に。国会議員の国政調査権にも制限が加えられます。
- ④ **「知る権利」「報道の自由」は
絵に描いた餅**
たとえ条文に憲法が保障する「知る権利」「報道の自由」が盛り込まれても、それは「配慮」されるだけで、「保障」されるわけではありません。正当な取材さえ処罰されかねないあいまいさを残しています。

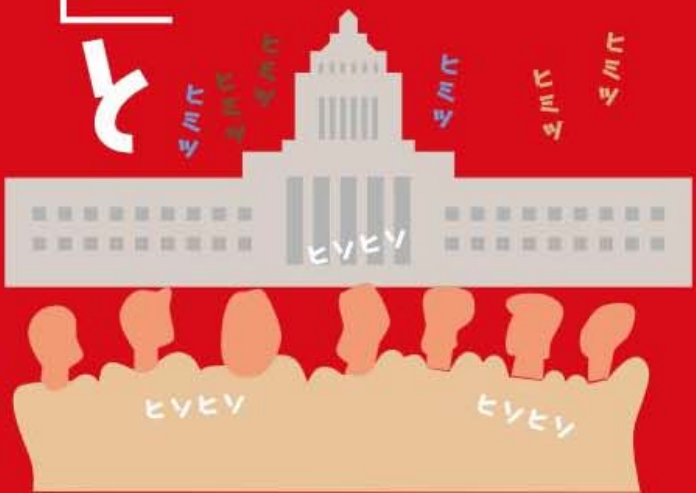
廃案に向けてカクサンしよう!!

うっかり
聞いたたり
知ったたり
知らせたら…

ヒミツに
ふれたな…
逮捕…



あなたが知りたい
 原発のことも
 TPPのことも
 「安全保障に関わる」と



みんな

「特定秘密」に
 されて…
 いきなり



逮捕だ！

元防衛相で、自民党の広報本部長である小池百合子氏が、新聞などで首相の一日の行動を明記する「首相動静」は、国民の「知る権利」を超えているから「報道は不要」と述べました（東京）10月28日夕刊。また、森雅子少子化担当相も、TPP交渉も「特定秘密」の対象になると述べています（東京）10月29日夕刊。

秘密保護法案で森少子化相 TPP交渉も対象

特定秘密保護法案を拒否する森少子化担当相は二十九日の記者会見で、閣内官が同法案で編み、憲法第九条を盾にした「（特定秘密）の適用範囲を拡大する」と述べた。政府は「（特定秘密）の対象になるものは、国家安全保障に関わる事項に限られる」と述べた。また、TPPなどの貿易交渉関係は同法案の対象外だと説明していた。森氏は「国家や国民の安全保障に関わる事項であれば（特定秘密）になる。細かい基準を有識者会議で作る必要がある」とも指摘した。

秘密保護法が通ると
 憲法9条を変えなくても
 「戦争する国」へ

憲法会議
 （憲法改悪阻止各界連絡会議）

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 神保町マンション202
 Tel.03-3261-9007 Fax.03-3261-5453
 Eメール：mail@kenpoukaigi.gr.jp

CIAの生みの親、米NSAをお手本に、日本版NSC（国家安全保障会議）法案と一体！！
 不都合な真実を覆い隠し、国民監視を強め、憲法に反する「秘密保護法」